

2018 SPRING 情報誌

# 日防設ジャーナル

- 最新の犯罪情勢：平成29年の犯罪情勢について
- 法令解説：茨城県ヤード条例の制定とヤード対策
- 技術解説：ピョンチャン五輪のICT戦略とセキュリティ



No.120

陽春号



総合防犯設備士 第 17-370 号  
大阪ガスセキュリティサービス株式会社  
営業第二部 業務用チーム 第 1 グループ

## 川邊 英雄

私は、大阪ガスセキュリティサービス株式会社という警備会社に勤めております。入社13年目になります。入社時に防犯設備士の資格を取得いたしましたが、当時の所属部署が機械警備とは縁の薄い福祉関係の部署であったこともあり総合防犯設備士という防犯設備士の上位資格があることは知っていましたが受験することまでは考えておりませんでした。しかし4年前に部署異動があり、業務用機械警備の営業担当としてお客様や関連企業の各施設に対し、機械警備や入退管理システム、防犯カメラ等を提案していくこととなり、警備の勉強を一からやり直す機会を得ました。今回の総合防犯設備士の資格取得挑戦は、部署異動して積んだ経験を試す自分自身の力試しということと、まだ知識の不足している点を振り返る非常に良い機会となりました。

今回、私が総合防犯設備士資格に合格できた大きな要因は、総合防犯設備士受験セミナーを受講したからです。講師の方の親身な指導により過去問から推測する出題傾向を知ることができたのは大きな収穫でした。総合防犯設備士の試験は全て記述式の問題です。設問もセキュリティ概論の知識、警備業法の説明、警備機器の知識、警備システムのプロット、総合防犯監査等、非常に多岐にわたった知識を求めてくるものですので、受験セミナーの受講は絶対におすすめです。

今回、会社のメンバー複数名で受験したのですが、試験日が差し迫ってくるとお互いに勉強の進み具合や覚えた箇所の問題の出し合いをするなど受験に向け意気込みを高められたことも要因の一つとなったかもしれません。

今後は、「総合防犯設備士」の資格取得者ということを念頭に知識を深め、多様化する社会に適した警備提案をお客さまの気づかれていない視点からおこなっていければと思います。





総合防犯設備士 第 17-375 号  
医療法人 静心会 桶狭間病院 藤田こころケアセンター  
医療福祉相談室

## 仁科 満紀子

### 防犯設備士取得について

私が防犯設備士を取得しましたのが平成21年12月です。翌年の平成22年4月に愛知県セルフガード協会に個人会員として入会致しました。当時(今も)、私の職業は医療・福祉の分野なので、なぜ防犯設備士に?とよく聞かれます。そこで私は【犯罪を少しでも減らすこと】とよく言います。そのような私の動機の背景には、私の父は自衛官、叔父は警察官でした。祖父は騎馬警官だったと聞いておりますので、やはり血筋なのかな、と考えたりします。

### 総合防犯設備士取得までの経緯

防犯設備士になり愛知県セルフガード協会においていろいろな研修会に参加させて頂いている中、最も勉強になりましたのが、平野富義先生、瀬澤外茂幸先生にご指導いただきました「防犯優良マンション認定審査」の講義でした。

平野先生はわざわざ実際の建築図面までご用意いただきまして丸一日訓練をしていただきました。もちろん私は自身の知識の低さを痛感させられたのですが、同時に両先生方の総合防犯設備士としての高い使命感と倫理観に感銘を受け、それが総合防犯設備士を目指すきっかけとなりました。

### 受験勉強について

今回の勉強でやはり一番効果的だったのは受験セミナーだと思います。お勧めは各分野の担当講師の違うバージョンでの二回以上の受講です。講師の先生方は、各分野に精通されていらっしゃるのので、教え方、伝え方の引き出しも多く、同じ分野の講義を受けていても講師が変わるとその都度学びがあり、大変勉強になり、また、合格に向けても大変参考になりました。

お勧めの書籍としては、小宮信夫先生の著作【写真でわかる世界の犯罪—遺跡・デザイン・まちづくり】(2017年4月30日初版)です。写真を見ながらなので、小宮先生のコメントが大変分かりやすく頭に入ってきました。そして同先生著作【犯罪は予測できる】(2013年9月20日発行)です。私が【犯罪機会論】という言葉に初めて出会った本で、受験対策はもとより、今後の私に大変大きな影響を与えた本です。

### 今後の抱負について

総合防犯設備士として専門的な知識を得ながら、地域住民の方に【防犯啓発活動】を行っていきたいと思います。特に、【犯罪機会論】について、もっと勉強し、【犯罪を少しでも減らすこと】に邁進していきたいと思っています。



# 防犯設備士・総合防犯設備士

受講生・受験生

# 募集

「防犯設備士」＝「防犯のプロフェッショナル」  
今、まさに社会が求めている資格です。

## 防犯設備士

### ■防犯設備士とは？

(公社)日本防犯設備協会が行う防犯設備士資格認定試験に合格し、申請により防犯設備士資格者証の交付を受け、同協会の防犯設備士登録簿に登録された方をいいます。また、3年毎の更新義務があり、知識の更新を行います。

### ■どんなメリットがあるの？

防犯設備機器に関わる職業の方が、自身の社会的地位の証明、製品の知識や施工技术の向上、有資格が条件となる地域協会に加入することが出来ます。有資格者にはメールマガジン配信の申込により協会から各種情報が登録先に発信されます。

### ■試験概要

養成講習：受講必須（年4回）  
認定試験：マークシート式  
（養成講習最終日実施）



## 総合防犯設備士

### ■総合防犯設備士とは？

(公社)日本防犯設備協会が行う総合防犯設備士資格認定試験に合格し、申請により総合防犯設備士資格者証の交付を受け、同協会の総合防犯設備士登録簿に登録された方をいいます。

総合防犯設備士は、防犯設備士の上位資格として、特に防犯設備の監理および監査並びに防犯設備士の指導、育成を行う者をいいます。総合防犯設備士資格試験は、防犯設備士資格取得後、通算3年以上の実務経験をもって受験することが出来ます。また、試験は筆記試験および講習認定試験となっており、受験セミナーも開催しています。

### ■試験概要

筆記試験：1次10月頃、2次（面接）12月頃  
講習認定試験：各地域協会からの応募（6月頃）  
受験セミナー：年4回（7月～9月頃）



お申し込み・お問い合わせ



公益社団法人 日本防犯設備協会

〒105-0013 東京都港区浜松町1-12-4 (第2長谷川ビル4F)

TEL 03(3431)7301 FAX 03(3431)7304

メール info@ssaj.or.jp ホームページ <https://www.ssaj.or.jp>